



学校教育目標 「 自ら行動、達成して感動 」
校 訓 「 自主・自律・連帯・創造 」

最も早い梅雨明け宣言もあり、残り2週間あまりで夏休みに突入です！
これまでの自分の生き方を振り返り、これからの生き方につなげていく。
一学期の良き締めくくりに向けて、有意義な時間を過ごしてください。

6月28日(火)午前11時、福岡管区気象台は九州北部が梅雨明けしたとみられると発表しました。過去最も早い梅雨明けで、6月中の梅雨明けは統計開始以来、初めてのこととなっています。そんな中、台風4号の到来により臨時休校。雨、風共にあまり激しくなかったために安堵したところでしたが、保護者の皆様はいかがだったでしょうか。

さて、生徒達は、第一学期締めくくりの時期を迎えており、返却された期末テストの結果に一喜一憂しながらも、新たな目標を設定し、夏休みまで残りわずかとなった学習活動や部活動に汗を流していることと思います。

また、令和4年度前半の教育活動も年度当初から引き続きコロナ禍の中で、様々な教育活動の制限や変更も余儀なくされましたが、そのような状況の中にあっても、生徒と先生方が協力し工夫を重ねながら、また、GIGA SCHOOL構想に伴うリモート技術を駆使する中で、何とか予定された教育活動を停滞させることなく全て実施できたことが何よりも嬉しいことでした。そして、そのような本校の教育活動に対して、保護者の皆様からも、ご理解とご協力をいただいていることを、大変頼もしく思っている次第です。いよいよ生徒達は夏休みを迎えます。生徒達は、この一学期、様々な出来事を経験したからこそ、様々な思いや考えをたくさん抱くことができたと思います。また、様々な出来事と向き合いながら、その一つ一つを乗り越えることで、前よりも少したくましく成長できた生徒達もたくさんいたことでしょう。

そこで、生徒達には、自分自身のこれまでの生き方をしっかりと振り返り、これからの生き方につなげていく中で、一学期の良き締めくくりに向けて、有意義な時間を過ごしてほしいと願っています。

これからも生徒達は、情報化や技術革新、コロナウィルス感染拡大防止対策や毎年繰り返される自然災害等、予測が不可能な変化の激しい社会を生きていくこととなります。そして、そのために必要な力である「生きる力」をしっかりと身につけていくことが重要だと考えます。

私ども、郡中学校では、新学習指導要領が示す日々の学びを通して、この「生きる力」を一人一人の生徒に確実に育てていくことを目指しています。保護者の皆様におかれましては、本校の目指す教育活動をご理解いただき、引き続き、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



1学期後半の様々な取組を紹介させていただきます！

その1 夏休みに向けて全学年対象の「ケータイ安全教室」を実施しました！

6月30日、長崎県メディア安全指導員で本校のPTA副会長でもある内海博文様を講師としてお招きし、「相手の立場に立った言動などを大切にする心」という演題で今年度の「ケータイ安全教室」を全学年対象で実施しました。講演の中では、SNSの危険性やスマホが学習に与える影響等、現在の生徒たちの実態に合わせてとてもわかりやすく話していただきました。生徒たちにとっても、自分自身のSNSの使用法やスマホとの関わり方を改めて真剣に考える良き機会となったことと思います。

今日のお話を聞いて、改めてSNSの怖さについて気付くことができました。確かに、LINEなどを利用して友達と会話しているとき、相手はどんな風に思っているんだろう、どんな返信をしたらよいのか悩むことがありました。今日のお話で会って話すのが一番良い方法であるし、自分のコミュニケーション力を伸ばすためにも実際に話す時間を増やしていこうと思いました。また、自分が気付かないうちに相手に傷つけてしまっているかもしれない、そして、それは犯罪にもなりえると気づききっかけになりました。これからのスマホとの向き合い方を考える機会となり良かったです。2年生の感想から



私は今まで「ネットを長く使っても、その分長い時間勉強すれば大丈夫だろう」と考えていましたが、結局ネットやSNSなどを長時間使うと成績にも影響を知って恐怖に感じました。私はスマホを持っているわけではありませんが、自分用のPCを持っていてそれを使っていました。今年に入ってからあまり使ってはいませんが、去年はそれでマンガを読んだり、ドラマを見たりしていたので、成績が下がってしまったのだと気づきました。また、今日の講演では、スマホを使い過ぎると視力や依存症になって心身にも影響が出ることを知り、改めてスマホの怖さがわかりました。今日、たくさんスマホやSNS、ゲームとの付き合い方について学ぶことができたので、これから気を付けようと強く思いました。3年生の感想から



【講演の中から】「お前を殺してやる」のLINEへの書き込みやメール送信、芸能人に対しての「まじキモイし、テレビ出るな!」のツイート。また、「OOはうざいし、キモイ」などのグループLINEへの書き込み。事実であろうとなかろうと「OOはカンニングした!」等のSNSへのUP等、すべてがアウト!です。法的に侮辱罪という罰則を受けることとなります。また、匿名でも発信者は特定されますし、リツイートも同罪となります。そして、自分自身がこのような誹謗・中傷を受けた時には、必ずスクリーンショット等で証拠を確実に残していくことがとても重要となります。

リモートで公演中の講師 内海博文様

その2 栄養教諭 佐田マキ先生による 食育指導実施中!



毎年6月は「食育月間」、毎月19日は「食育の日」です。また、2005年に成立・施行された食育基本法では、食育を「生きる上での基本」とし、「知育、徳育及び体育の基礎となるべきもの」と位置付けています。

そこで、今年度も6月28日(火)～7月14日(木)の期間で栄養教諭の佐田マキ先生に来校していただき、1年生は「中学生に必要な量を知ろう」、2年生は「食事のマナーに気を付けよう」と題し食育教育を実施しました。生徒たちが健康で豊かな毎日が送れるように、さまざまな経験を通して、食に関する知識や選択する力を身に付けていくことを願っています。



その3 6月30日/リモートによる 令和4年度「生徒総会」が終了!



生徒会執行部役員が集まる理科室Bと全校生徒がいる各クラスをリモートで結び、令和4年度の「生徒総会」を実施しました。生徒会長佐々木惇さんの挨拶の後、3年生議長 大浦朋晃さん、副議長 南里守寿さんの進行のもと、第1号議案「各委員会が目指す姿・活動内容について」、第2号議案「学校をより良くするための取組について」、続いて「校内の上履き」や「頭髪憲章」の男子の短髪規定や女子のヘアピンについて活発な議論が交わされました。

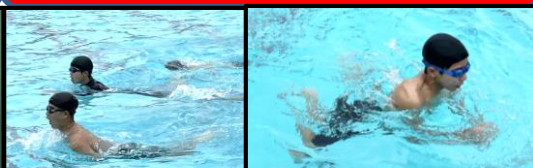
また、最後には、今回の「生徒総会」で継続審議となった事項については、さらに代表者会議の中で様々な視点から検討が加えられ、その方向性が決定されることが全生徒へ確認・報告がなされました。閉会に際しては、本多副校長先生からも本日の「生徒総会」についての講評をいただき、全ての協議事項を円滑に終えることができました。これまで、本日の「生徒総会」の向けて、準備・運営にあたっていただいた生徒会執行部の皆さんには、改めて、感謝したいと思います。

その4 図書ボランティア「はじめの一步」の皆様 ご協力を得て「絵本の読み聞かせ」に取り組んでいます!



郡中では、現在の保護者や元保護者の方で組織された図書ボランティア「はじめの一步」(代表 早川恵子様)の皆様のご協力を得て、全ての学年で年2回の「絵本の読み聞かせ」を行っています。どの学年の生徒達もこの時間を楽しみにしており、みんな真剣に視聴しています。この「読み聞かせ」で、心がほんわか温かくなり、生徒たちの一日がスタートできること深く感謝しています。これからも「はじめの一步」の皆様のお力添えをよろしくお願いします。

その5 夏が来た! そして 水泳の授業を開始しました!



蝉の声と共に暑い暑い夏がやってきました!そして、いよいよ本校でも水泳の授業が開始されました。泳ぎが得意な生徒も、苦手な生徒も、嬉々とした表情で水泳の授業に一生懸命に取り組んでいました。2種目の泳法取得が目標です!みんな頑張れ~!

【速報】令和4年度 長崎県学力検査結果の概要をお知らせします! (R4.4.19・20実施 各教科の全体正答率及び領域別正答率)

2年生国語	人数	全体	知識及び技能	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと
県全体	10381人	54.3%	78.3%	46.2%	53.0%	33.5%
大村市教育委員会	921人	54.4%	79.3%	46.0%	51.5%	33.9%
大村市立郡中学校	198人	53.8%	78.7%	43.4%	52.9%	34.0%
2年生数学	人数	全体	数と式	図形	関数	データの活用
県全体	10366人	55.8%	59.8%	56.2%	51.3%	53.7%
大村市教育委員会	918人	51.6%	55.3%	55.0%	48.2%	45.0%
大村市立郡中学校	198人	48.2%	57.0%	48.7%	45.3%	37.4%
3年生英語	人数	全体	聞くこと	読むこと	話すこと	書くこと
県全体	10111人	54.5%	74.9%	63.7%	0.0%	29.5%
大村市教育委員会	910人	52.8%	75.7%	63.1%	0.0%	24.7%
大村市立郡中学校	206人	56.3%	75.5%	65.0%	0.0%	32.5%

- 郡中2年生国語→ 県との比較-0.5 市との比較-0.6
- 郡中2年生数学→ 県との比較-7.6 市との比較-3.4
- 郡中3年生英語→ 県との比較+1.8 市との比較+4.5

【分析】

【2年生国語】→県、市との正答率を比べると-0.5~-0.6とやや低い結果となった。しかし、領域別正答率から見ると「書くこと」「読むこと」における正答率は県、市とほぼ同等もしくは上回っており、課題は「話すこと・聞くこと」の領域にあると判断される。

【2年生数学】→県、市との正答率と比べると-7.6~-3.4と落ち込みは大きいと言える。その原因を領域別正答率からは探ってみると、かろうじて「数と式」の領域は市の平均を超えているが、「図形」「関数」「データの活用」の3領域全てで県、市の正答率を下回り、「データの活用」においては、その落ち込みはとても大きい。早急に日々の授業の中で改善を図る必要があると認識している。

【3年生英語】→県、市との正答率を比べると+1.8~+4.5と高い結果となった。また、領域別正答率から見ると「聞くこと」「読むこと」「書くこと」のほぼ全ての領域で同等もしくは上回り、領域に偏ることなく力をつけていると判断される。特に、「書くこと」の領域において高い結果を上げていることは、授業改善の成果と判断できる。

この結果を夏休みの学習に活かしていきましょう!

